



メールにいがた

第110号 2014年10月
新潟県点字図書館

今号の内容

1 点字図書館から 3ページ

- 点字図書館利用者アンケートへのご協力をお願いします
- 10月26日(日)開設「移動点字図書館 in 三条」のお知らせ
- 平成26年「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」での「平和宣言(点字版)」を閲覧しています
- 寄贈図書等のご紹介
- 「メールにいがた」デイジー版の収録が来年2月発行号から1枚になり、返却が不要になります

2 Q&A 5ページ

Q：点字図書で紹介されている資料は、すべて録音図書でも製作しないのですか？点字でも録音でも選べるようにしてほしいのですが。

3 お役立ち情報 6ページ

- 新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ
 - (1) 生活訓練指導員通信
 - (2) 「ふれあい・いきいきサロン」のご案内
 - (3) 便利商品のご案内
- 平成26年度 第11回新潟県障害者技能協議大会(アビリンピックにいがた2014)の入賞者紹介
- 福祉講演会&「防犯出前講座」のお知らせ
- 放送大学 新潟学習センター開設20周年記念 公開講演会のご案内
- 盲目のヴァイオリニスト・和波たかよし氏の記念講演がある第1回新潟県高等学校ボランティア大会のお知らせ

- 盲導犬宿泊体験セミナー開催のご案内
- 第13回新潟県障害者芸術文化祭 ～ふくらむアート ふあっとにいがたフェスティバル～が開催されます

4 図書紹介コーナー 12ページ

- 図書選定委員 石川登志子さん（新潟市西蒲区）のご紹介
「ちきゅうがウンチだらけにならないわけ」 松岡たつひで著

5 功労表彰などの受賞者のご紹介 14ページ

- 厚生労働大臣表彰・ボランティア表彰
- 社会福祉法人 日本盲人社会福祉施設協議会奉仕活動表彰
- 社団法人 鉄道弘済会関東甲信越地区表彰

6 8月・9月登録の新刊制作ボランティアの皆さんのご紹介 14ページ

- 点訳 22名、音声訳 15名、デイジー編集 5名

7 開館及び電話受付時間と10～12月の休館日 14ページ

巻末 「日常生活支援機器情報コーナー no.14」

「新商品 パシャッとリーダー」

記事掲載ご協力 株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏 様

※1 新刊案内（8～9月分）は別冊

録音 56タイトル、点字 57タイトル

※2 県内主要文化施設の催し紹介（10月下旬～12月中旬）の点字版及び墨字版は別冊、録音版は本編の最後に収録

1 点字図書館から

●点字図書館利用者アンケートへのご協力をお願いします

当館では、利用しやすく有用な情報が得られる図書館づくりに向けて、利用者アンケートを実施しています。

今年度は、例年実施している点字図書館の満足度に関する項目と事業に関する項目に加え、市報や、図書に関する情報の取得方法についてお聞きしたいと思います。利用者の方々の中から無作為抽出を行い、アンケートの回答をお願いしますので、選出された方はご協力をお願いします。

問合せ：新潟県点字図書館利用者アンケート係 TEL 025-381-8111

●10月26日（日）開設「移動点字図書館 in 三条」のお知らせ

見えない、見えにくいことで、読み・書き、情報収集、読書などにお困りの方のため様々な活動を行っている点字図書館が、三条市の中央公民館で移動点字図書館を開設します。入場は無料です。ご家族、友人・知人など多数のご来場をお待ちしています。

会場：三条市中央公民館（三条市元町13番1号）

日時・内容：平成26年10月26日（日）午前10時～午後3時

なお、移動点字図書館オープン前の午前9時45分から1階ロビーにて、当日の行事と会場内各ブースの配置状況などの説明を行います。

★点字図書館のサービス及び貸出し図書等の利用案内、点字図書館利用者の登録、録音図書の試聴・貸出など

★新潟県視覚障害者福祉協会の日常生活相談や生活訓練等の紹介

★三条市及び燕市の公共図書館紹介

★三条・燕・加茂地域の点訳、音声訳ボランティアの紹介

★点字体験教室

★情報機器の展示、活用方法の説明、使用体験

・拡大読書器（株インサイト）

・視覚障害者用電子手帳など（株ラビット）

・音声パソコン・CD録音再生機（株アットイーズ）

なお、出展機器の特色や活用法の説明会を出展会社別に次の時間帯で行います。

- ①午前10時10分～ 携帯用デージー録音・再生器（株アットイーズ）
- ②午前10時35分～ 拡大読書器（株インサイト）
- ③午前11時～ 視覚障害者用電子手帳（株ラビット）

★便利な日常生活用具の展示、予約販売

★三者交流会（午後1時～ 事前に参加申込みが必要です。）

視覚障害者、ボランティア、点字図書館職員とで様々な情報や意見交換を行います。

三者交流会への参加と昼食のお申込み：三者交流会への参加を希望される方、当日の昼食（お弁当＋お茶 税込700円）を希望される方は、10月21日（火）までに点字図書館へ電話でお申込み下さい。

新潟県点字図書館 TEL 025-381-8111

●平成26年「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」での「平和宣言（点字版）」を閲覧しています

被爆69年目を迎えた広島市は、去る8月6日に、平和記念公園において「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式（平和記念式典）」を挙行し、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を願う平和宣言を行いました。

この度、公益財団法人広島平和文化センターから、この平和宣言（点訳版）の送付がありました。当館入口の閲覧棚に置いてありますので、お越しの際はご一読ください。

●寄贈図書等の紹介

寄贈を受けた次の図書等の貸出を行います。貸出を希望される方はその旨お申込み下さい。

★社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会情報サービス部会からの寄贈

「高齢者と障害者のための読み書き支援」 点字版、デージー版

視覚障害者や高齢者を中心とした読み書きが困難な人に対し、情報支援を行う関係者に向けた本で、情報支援に従事するボランティアや専門スタッフの養成テキストとしても活用できます。

★国税庁の年度版広報誌

「私たちの税金（平成26年度版）」 点字版、デージー版

税金の使われ方、税金の種類とその内容、申告と納税の仕組みなどが、分かりやすく解説されています。

●「メールにいがた」デイジー版の収録が来年2月発行号から1枚になり、返却が不要になります

現在、「メールにいがた」でデイジー版（CD）を利用されている方へは、「本編」及び「県内主要文化施設催事情報」で1枚、「新刊案内」で1枚の計2枚を発送し、新刊案内は返却不要、本編及び主要文化施設情報は返却という取り扱いをさせていただいています。

デイジー版は、聞きやすさ・利用のしやすさから、取扱い数が年々増加してきており、今後も増加が確実視されていますので、編集、収録、コピー、発送・返却にかかる手間・コスト等の軽減を図るための検討を行ってまいりました。

そして、デイジー版については平成27年2月発行号から「本編」、「県内主要文化施設催事情報」及び「新刊案内」を全て1枚のCDに収録・発送し、利用者からの返却は不要にすることにしました。

これにより、編集・収録・発送作業の軽減、CD及びCD郵送ケースコストの削減などが図られるとともに、デイジー版を利用されている方から当館へのCD返却も不要になります。ご理解・ご協力をお願いします。

2 Q&A

利用者の皆様から寄せられたご質問やご意見に、お答えします。

Q：点字図書で紹介されている資料は、すべて録音図書でも製作しないのですか？点字でも録音でも選べるようにしてほしいのですが。

A：読みたい資料が点字図書あるいは録音図書で借りられるかどうか不明な場合には、当館にお気軽にお問合せください。当館職員が、以下の検索手順でお調べし、製作されていないものについてはご利用いただけるように調整しております。点字図書、録音図書を同じタイミングで完成させてご紹介することは製作の手順が異なるために困難であり、同じ書名でも点字図書と録音図書でのご紹介時期に差が出てしまうことについて、ご理解をお願いします。

【資料検索】

①インターネットのサピエ図書館及び国立国会図書館全国点字図書録音図書総合目録を検索します。

★この段階で見つかることも多いので、まずはお問い合わせください！

②検索の結果、他の図書館で完成している資料は、取り寄せて貸し出しを行います。他の図書館で製作途中の資料は、利用希望の控えを取り、完成後に取り寄せて貸し出しを行います。また、類似の資料のご紹介もしております。

★（類似の資料ご紹介一例）

利用者「『婚礼友人の挨拶』という点字図書がありますが、同じものでデイジー図書を借りられませんか？」

点字図書館「同じものではありませんが、『結婚披露宴すぐに使えるスピーチ』というデイジー図書があります。友人・職場の同僚・主賓とどの立場に立っても使えるスピーチ用例が紹介されていますよ。」

【資料製作】

①資料検索で、点字図書や録音図書の製作情報がなかった場合、以下のいずれかの方法で資料がご利用いただけるように努めています。

ア. 図書製作

イ. プライベート図書製作（プライベートサービス・有料）

ウ. 対面朗読

②図書での製作希望をお受けしてから図書等の完成までには時間を要しますので、お急ぎの場合には、対面朗読や地域のボランティア、公共図書館等をご紹介して、できるだけ早く資料の利用ができるように調整をしています。ご不明の点は、お気軽に当館までお問合せください。

3 お役立ち情報

このコーナーでは、視覚障害に関する様々な行事や日常生活に役立つ情報を掲載しています。次号111号（12月発行）の掲載記事は、11月14日（金）までに当館へご連絡ください。

●新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ

新潟県視覚障害者福祉協会が実施する主な行事等をお知らせします。

お問合せ、申込みは視覚障害者福祉協会事務局へ

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1

TEL 025-381-8130 FAX 025-381-8120

メール ngt.shikaku@cello.ocn.ne.jp

(1) 生活訓練指導員通信（山口・生活訓練指導員）

見えない・見えにくい方々の様々な日常生活訓練を行っている生活訓練指

導員の山口史明（やまぐちふみあき）さん。県内あちこちでの活動やそこで感じたこと等を紹介しています。

【生活訓練指導員通信②】

夏の暑さも和らぎ、稲穂が黄金色に輝く秋本番を迎えました。私はというと、初めての白杖の購入相談を受けることが多くなっています。どうしてだろう？と思いながらいろいろと質問をすると、白杖が無いと晴眼者と間違われてしまうから白杖を持ちたいという方が多いようです。

そもそも白杖を持つ意味は3つあると言われていますが、皆さんはご存じですか？1つ目は周囲の理解（視覚障害があることを知らせる）を得ること。2つ目は路面の状況を知ること。3つ目は障害物の検知です。最近では周囲の理解を得たいという理由で購入する方が多いのですが、これまでは逆に周囲の人に眼のことを知られたくないという人が多かったのです。

しかし、社会の理解や教育機関での総合学習等の効果により、特に若年者の中では白杖を持つ側も白杖を見る側も抵抗がなくなってきたように感じています。白杖を持って歩く皆さんが増えることで、社会での白杖の認知が進み、その結果白杖を持つことに抵抗のない人が増えているのかなあと思うこの頃です。最近では盲導犬の問題もニュースで報道されていますが、白杖も正しく理解されていってほしいなあと切に思います。逆に考えると、白杖を使う人は歩く広告塔なんですよ。

皆さんはかっこよく・美しく歩いていますか？背筋を伸ばして歩くだけでも人の印象は大きく変わります。自分の歩きや姿勢を時々見直して、クールに歩いてみませんか？

この記事に関するお問合せ先：山口まで 電話：025-381-8118

(2)「ふれあい・いきいきサロン」のご案内

毎月第1と第3木曜日の午後に新潟ふれ愛プラザで開設している「ふれあい・いきいきサロン」、10月～12月の開設日をお知らせします。

自分の話や地域の話、見え方の悩みなどどんな話題でもオッケーです。毎回多くの方が参加されています。皆さんでお誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。事前申し込みは不要です。

日時：10月2日（木）、10月16日（木）、11月6日（木）、11月20日（木）、12月4日（木）

何れの日も午後1時30分から3時30分

場所：新潟ふれ愛プラザ 2階 ミーティングルーム（新潟市江南区亀田向陽 1-9-1）

（3）便利商品のご案内（価格は消費税 8%を含んだ金額です）

購入を希望される方は、次により事務局へお申込み下さい。

申込方法等：10月24日（金）までに、商品名、購入希望数、郵送先を事務局へお申込みください。

商品の発送までの手順等：

- ① お申込みの商品は、日本点字図書館などから直接送付されます。
- ② 日本点字図書館などからの商品発送に合わせ、事務局から所要金額（商品代金及び商品送料を合算した金額）、振込者名等を記載した振込用紙（郵便振替用紙）が送付されます。
- ③ 送付された郵便振込用紙で所要金額をご入金ください。入金の際は、郵便振替手数料のご負担をお願いします。

★非常用ごはん アルファ米(4食セット) 価格 2,390 円

水・お湯を注ぐだけでご飯ができる簡単で便利なアルファ米を白飯、赤飯、五目ごはん、わかめごはんの4種類のセットにしました。賞味期限はメーカー製造後約5年。防災用の非常食のみならず、アウトドアスポーツにも最適です。（お届けする商品はだいたい4年半ぐらいの保存期間です。）

★メモリーカードケースSDカード専用 価格 1,300 円

最大12枚のSDカードが収納可能なメモリーカードケースです。ケースの中には、表に6枚、裏に6枚のパネルが付いたプレートがあり、SDカードを挿し込んで収納します。パネルには、点字で書いたシールを32マス標準点字盤のピッチで、最大5文字まで貼る事が出来ます。クリアブラックの半透明色で、ケースがしっかり閉じるストッパー付きです。

●平成26年度 第11回新潟県障害者技能競技大会（アビリンピックにいがた2014）視覚障害者部門上位入賞者紹介

毎年開催されている「アビリンピックにいがた」が、去る9月6日に新潟市総合福祉会館で開催され、次の方々が視覚障害者部門で上位入賞されました。

《パソコン操作》

☆金賞（新潟県知事賞） 清水晃（しみずあきら）さん（上越市役所）

- ☆銀賞（大会委員長賞） 五十嵐陽一（いからしろういち）さん（医療法人
新潟臨港保健会新潟臨港病院）
- ☆銅賞（協議委員長賞） 小笠原翔（おがさはらしょう）さん（新潟県立新
潟盲学校）

●福祉講演会&「防犯出前講座」のお知らせ

新潟県中途視覚障害者連絡会（通称・中視連）が毎年開催している福祉講演会と出前講座です。申し込みは不要です。

日時・内容：10月12日（日） 午前10時～午後3時

★午前の部（講演会） 午前10時15分～11時45分

演題「介護の世界」

講師 岸充昭（きしみちあき）北半田デイサービスセンター施設長

★午後の部（防犯出前講座） 午後1時15分～2時45分

演題「笑って学ぼう 振り込め詐欺防止策」

出演者 防犯アドバイザー 中野小路たかまる

会場：新潟市総合福祉会館5F・大集会室 新潟市中央区八千代1-3-1

お問合せ先：新潟県中途視覚障害者連絡会 飯田 事務局長

TEL&FAX 0257-23-5608

●放送大学 新潟学習センター開設20周年記念 公開講演会のご案内

放送大学が地域の皆さんの生涯学習の場として提供している講演会です。今回は、新潟学習センター開設20周年を記念して開催します。

日時：10月19日（日） 午後2時40分～3時40分（受付は午後2時～）

会場：新潟大学医学部「有王（ゆうじん）記念館」

新潟県新潟市中央区旭町通1番町757

演題：「登山の科学 スキーの科学」

講師：放送大学学長 岡部洋一氏

聴講料：無料

定員及び申込方法：定員120名（先着順） 電話でのみ申込み受付

お申込み・照会先：放送大学新潟学習センター・講演会担当

TEL 025-228-2651

●盲目のヴァイオリニスト・和波たかよし氏の記念講演がある第1回新潟県高等学校ボランティア大会のお知らせ

新潟県内の高等学校における文化活動の健全な発達を図るため、毎年新潟県高等学校総合文化祭が開催されています。この大会の一環として今年度から新たに「新潟県高等学校ボランティア大会」が開催されることになりました。ボランティア大会では、各校のボランティア活動報告、記念講演、交流会などが行われますが、記念講演では、日本を代表するヴァイオリニストの一人で、内外の主要オーケストラと共演もされている和波たかよし氏がお話しされます。

(手話通訳・要約筆記あり)

大会の各校活動報告の発表及び記念講演は、一般の参加も大歓迎です。

《開催日》 11月10日(月)

《会場》 シティーホールプラザ・アオーレ長岡 市民交流ホールA
長岡市大手通1丁目4番地10 (JR長岡駅すぐ)

《内容と日程》

- ・午前10時～ 受付
- ・午前10時30分～ 開会式
- ・午前10時45分～ 各校活動報告の発表
- ・正午～ 昼食・休憩・募金活動
- ・午後1時～ 記念講演

講師：ヴァイオリニスト 和波たかよし氏

演題：助け合い、支え合って ～ボランティアの心を考える～

- ・午後2時45分～ 交流会
- ・午後4時～ 閉会式

《一般の参加申込み方法》

参加を希望される方は、「①氏名(来場予定人数)、②住所、③電話番号、④点字資料の必要の有無、⑤各校の発表及び記念講演に参加」と明記し、10月14日(火)までに、メール、ファックス又は郵送で下記へお申込み下さい。

★高文連ボランティア専門部委員長 新潟県立新潟西高等学校教諭 栗川治

〒950-2156 新潟市西区内野関場 4699

FAX 025-261-3902

メール kurikawa.osamu@nein.ed.jp



●盲導犬宿泊体験セミナー開催のご案内

盲導犬は、目の不自由な方を安全に目的地に誘導してくれることがお仕事です。このセミナーでは、実際に盲導犬との生活を体験していただくことによって、盲導犬についての知識をより一層深めていただくことを目的としています。

日時：11月15日（土）午後1時～11月16日（日）午後3時

セミナーの内容：

- ①盲導犬との体験歩行 盲導犬歩行指導員とともに札幌市内を歩行します。
- ②盲導犬の管理体験 協会宿泊施設に盲導犬と寝泊りし、食事、排せつ、手入れなど日常の世話をさせていただきます。
- ③交流会 現役盲導犬ユーザー及び協会職員との交流

会場・宿泊先：北海道盲導犬協会 協会の最寄り駅や新千歳空港までの送迎が可能です。

参加対象者：15歳以上の視覚障害者（お一人での参加が不安な方は、同伴の方の参加も可能です。）

募集人数：5名

参加費：本人・同伴者共に無料（往復の交通費は自己負担）

お申込み締切日：10月24日（金）

お申込み及びお問合せ先：

公益財団法人 北海道盲導犬協会 担当・田中

〒005-0030 北海道札幌市南区南30条西8丁目1-1

TEL 011-582-8222 FAX 011-582-7715

メール n-tanaka@h-guidedog.org

●第13回新潟県障害者芸術文化祭 ～ふくらむアート ふあっと にいがたフェスティバル～が開催されます

今年で13回目を迎える新潟県障害者芸術文化祭は、県内の障害者の皆さんが日頃から取り組まれている芸術文化活動の発表の場として開催されています。

美術展では、絵画・書道・写真・工芸の作品展示や短歌・俳句・自由詩・川柳の文芸作品を冊子にした文芸作品集が配布されます。また、ステージ発表では、歌唱・器楽演奏・踊りの音楽発表が行われ、毎年、個性豊かな作品や心温まる発表が数多く寄せられます。皆様のご来場をお待ちしております。

《美術展》

期日：11月15日（土）～11月22日（土）

時間：午前 10 時～午後 5 時（最終日は正午まで）

《ステージ発表》

期日：11 月 23 日（日）

時間：午後 1 時 15 分～4 時（予定）

《表彰式》

期日：11 月 23 日（日）

時間：①美術・文芸部門 午後 0 時 30 分～1 時 10 分（予定）

②音楽発表部門 午後 4 時 15 分～4 時 30 分

★会場 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ 体育館

★お問合せ

新潟県障害者社会参加推進センター TEL&FAX 025-383-3654

4 図書紹介コーナー

「ちきゅうがウンチだらけにならないわけ」 松岡たつひで著

福音館書店 2013 年 6 月

図書選定委員 石川登志子さん（新潟市西蒲区）

「ばあば ウンチの本を読んであげるよ。」と、桃ちゃんがニコニコしながら持って来たのがこの本でした。

いつも桃ちゃんの創作話に引っかかっている私は、「えー！そんな本あるわけがないでしょ。今日はだまされないよ。」と言ったけど、桃ちゃんは「本当だよ。本当にウンチがいっぱい書いてある本なんだ。」と大真面目。

それで今回は、6 歳の孫から読んでもらった「ちきゅうがウンチだらけにならないわけ」を紹介します。

主人公の僕はフレンチブルドックです。

女の子と赤いリードにつながれて散歩しているときに、路上に放置されたウンチを見つけました。「誰！？ウンチをそのままにしているのは！」と女の子が叫びました。

そこでフレンチブルドックは考えます。僕はウンチを人に捨ててもらうけど、カラスは人に捨ててもらわない。そういえば、ウサギもカエルもオタマジャクシもカタツムリも毛虫もトカゲもみんなウンチを人に捨ててもらわない。何でウンチをしたままなんだろう？ 他の生き物のウンチが気になって来て、僕は

犬図書館に行って調べてみることにしました。

本のページをめくるたびに、いろんな生き物とそのウンチの絵があるそうで、図鑑を見ている桃ちゃんは楽しそう。「うわー、大きなウンチ。こっちはとても小さいんち。ウサギのはコロコロ」とクスクス笑いながらも、本文を読んで挿絵の説明をして、桃ちゃんの音訳はなかなか上手。

へー、木の上で生活する生き物はたいてい木の上からウンチをするのに、なまけものはわざわざ地上に降りて来てするんだって。じゃあ、なまけものは怠け者じゃないのかな。地上で、木の上で、空中で、水中で、生き物はいろんなところでウンチをするのに、どうして地球はウンチだらけにならないんだろ？

そして次は、ウンチの循環について書かれています。地上のウンチは雨に溶けて土にしみこみ、やがて植物の大切な栄養になっていくこと。海では海藻の栄養になったり小さな生き物の餌になったりすること。ウンチに隠れて育つ生き物もいること。種を運ぶ役目もすることなどなど。ウンチが大いに役立っていることがわかります。

そして最後のページでフレンチブルドックは言います。「ウンチはすごく役に立つんだ。ウンチはいろいろな動物や植物に使われてなくなっちゃうんだね。だけど、僕のウンチはごみ箱に捨てられ、人のウンチは水に流されてしまう。誰かの役に立っているのだろうか？」

桃ちゃんとばあばも、「誰かの役に立っているのだろうか？」と考えてみましたが、答えは出ませんでした。「ばあばの子供の頃は、ウンチは畑に撒いて肥やしにしたし、道には牛や馬の糞が当たり前に落ちていたよ。馬の糞を踏むと背が高くなると、誰かが言ったので試したけど、あれは嘘だったみたい。」そんな話をしたら、桃ちゃんにケタケタと笑われました。

はい、「ウンチ」を連発して、お食事中の方には大変失礼いたしました。38ページのこの絵本、動物や鳥や魚など、いろんな生き物がきれいなイラストで書かれているそうです。是非、お子さんやお孫さんと読んでみてください。

点字：全1巻、デジター：47分

※サピエ図書館での紹介

生きものがみんな、あちらこちらでウンチをしたら、地球はウンチだらけになってしまうのでは？誰もが一度は心配したことがあるこの問題を通して、自然界でのウンチの役割を解説します。2014年度読書感想文全国コンクール課題図書。

5 功労表彰などの受賞者のご紹介

- 厚生労働大臣表彰・ボランティア表彰（9月27日）
《点訳奉仕》春日カズエ（かすがかずえ） 新潟市秋葉区
- 社会福祉法人 日本盲人社会福祉施設協議会奉仕活動表彰（6月27日）
《点訳奉仕》宮川絢子（みやかわあやこ） 新潟市秋葉区
《音訳奉仕》柴田弘子（しばたひろこ） 新潟市江南区
- 社団法人 鉄道弘済会関東甲信越地区表彰（9月10日）
《音訳校正奉仕》小林喜代子（こばやしきよこ） 新潟市北区

6 8月・9月登録の新刊製作ボランティアの皆さんの紹介 (五十音順敬称略)

【点訳】（22名）

伊藤いつよ/大竹とも子/岡武文/加古川成子/春日カズエ/鎌田勝七/木村明子
桑原勝枝/桑原けい子/佐藤久美子/佐野朝子/周佐慶子/白井恵美子/高橋朗子
田中恵香/富樫栄子/松沢直子/三間榮治/村山栄子/山田勇男/山田美恵子
山本喜美子

【音声訳】（15名）

石井千鶴子/井上ユウ子/加藤美起子/嘉藤百合/川瀬玲/齋藤久美子/酒井智子
高橋綾子/高橋百合子/戸島美江/富所純子/豊田三世/中村しのぶ/早川京子
吉倉千恵

【デイジー編集】（5名）

狩谷ケン子/柴田弘子/中村一江/横山トシ子/吉岡廣子

7 開館及び電話受付時間と10～12月の休館日

●開館及び電話の受付時間

午前9時～午後5時

●10～12月の休館日

★10月の定例休館日

6日（月）・13日（月）・14日（火）・20日（月）・27日（月）

★10月の臨時休館日

26日（日） 移動点字図書館開設のため

★11月の定例休館日

3日（月）・4日（火）・10日（月）・17日（月）・24日（月）・
25日（火）

★12月の定例休館日

1日（月）・8日（月）・15日（月）・22日（月）・24日（水）・
29日（月）・30日（火）・31日（水）

【編集後記：実りの秋】

あの暑かった日々が、朝夕はすっかり涼しくなりました。澄みきった青空に風が心地よい秋を感じます。秋の夜は虫の音が心地よく、収穫の秋を迎えておいしいものをついつい食べ過ぎてしまいます。

さて、行楽シーズンがやってまいりましたがどこかにお出かけ予定でしょうか。私は自分にご褒美のプチ贅沢をしたいと計画中です。

また、スポーツの秋でもあります。普段体を動かす機会がない方も、何か始めるのもいいかもしれません。

これからの季節、冷え込みが厳しくなります。健康第一で過ごしていきましょう。
(畔上)



メールにいがた（新潟県点字図書館だより）
（第110号2014年10月）
発行 新潟県点字図書館

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1
新潟ふれ愛プラザ内
TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115
メール tosyo@ngt-shikaku.jp
ホームページ <http://ngt-shikaku.jp/>
郵便振替：00510-5-93600

日常生活支援機器情報コーナー (no.14)

「新商品 パシャッとリーダー」

9月19日に高知システムから新商品「パシャッとリーダー」が発売になりました。このソフトは、Windows8.1のタブレットのカメラで表示されている部分を拡大したり、文字認識して読み上げるという商品です。タブレットは、スマートフォンを大きくした物で、キーボードは付いていません。Windowsのノートパソコンの画面部分だけとってください。持ち運びはとても軽く、荷物にならずに便利です。

机の上に文章が書かれている紙を置きます。その紙を上からタブレットで表示させます。そして読み上げ操作をすると音声で読んでくれます。外出先で視覚障害者が使えたらとても便利だと思いませんか？ちょっとした会議の資料など読めたらいいなあと思う人もいるのではないのでしょうか。また、家でもパソコンを置いてある場所で読ませなくても手軽にできますね。とてもよさそうです。全盲の私も便利だと思います。

ところが、この商品の一番のポイントは「画面にきれいに紙を表示させる」ということにあるので、弱視の人なら文字の部分だけをうまく画面に表示させることができますが、文字が書かれていることがわからない人には、この「きれいに表示させる」というのはほぼ不可能に近く、現段階では弱視者向けの商品と言えます。机に模様がかったとすると、その模様も文字として認識してしまうため、マイリードなどで複雑な雑誌や写真の多いカタログなどを読ませたような認識になってしまいます。また、A4の紙を一度で画面表示させることは難しく、2回に分けて読ませる必要があります。個人的に商品を体験してちょっと残念に感じました。

現在高知システムでは、既存のソフトがタブレットでも使い易くなるようにいろいろと工夫をし、開発をしています。このパシャッとリーダーはその第一弾と言えるでしょう。

タブレットの画面に点字入力をする感じで指を6本置いた状態で点字入力ができたら、便利だと思いませんか？点字入力で健常者より文字入力がタブレットで早くできるかもしれません。これから視覚障害者もWindowsのタブレットをどう使いこなすか、と言う時代になるかもしれません。特に外出が多い人は注目して見てください。有料の音声雑誌「IT おもちゃばこ」ではその辺りもどんどん取り上げる予定です。

【記事掲載ご協力及び製品のお問合せ先】

株式会社ラビット代表取締役 荒川 明宏

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-7 スカイパレス 401

電話 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

メール eigyo@rabbit-tokyo.co.jp